ぎふ農業・農村を支える人材育成

■県農業大学校学生 先進農家派遣学習出発式を開催

9月22日、農業大学校は、農業普及課と連携して学生の先進農家派遣学習の出発式を受け入れ農家において開催し、2年生3名とその保護者が出席した。

農業普及課は、学生の受け入れ先を探して調整を行った結果、瑞浪市の(農)日吉機械化営農組合が1名、多治見市の(有)世原ええのおが2名の受け入れにご協力いただいた。学生は9月22日から1か月間、農場などで農業経営や栽培技術、作業を学んでいる。

また、1年生も9月8日から1週間、(有) 廿原ええのおと冬春トマト生産者(指導農業士)の下で研修を行った。

出発式では、農業普及課長から、「派遣学習の実体験が今後に生かせるよう研修に努められたい。」と、学生を激励した。

農業普及課では、農業大学校の学生の農業体験学習を支援し、新規就農者の確保に取り組んでいく。



【日吉営農での出発式の様子】



【廿原での出発式の様子】



【日吉営農での機械説明の様子】



【廿原でのほ場説明の様子】